


| | 事業名 | 事業内容 | 開催日時 | 開催場所 | 対象・定員・参加方法 |
|---|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|---------------|---------------------|
| ⑤ | メンデルの遺伝に関する講演 | 講師：未定 (メンデル協会会員) | 11月9日 土曜日 13:30~15:00 | 文化センター 集会室 | 一般 50人 受講料：各100円 |
| ⑥ | 吾妻鏡に見る 下社大祝金刺盛澄 について | 講師：宮坂 徹 (諏訪湖博物館・赤彦記念館 館長) | 12月8日 日曜日 13:30~15:00 | | |

| 実施機関および問い合わせ・申込先 | | 下諏訪総合文化センター ☎28-0018 | | |
|------------------|--|---------------------------|-------------------|-------------------------|
| 北欧音楽祭すわ2013 | 親と子どものためのコンサート 出演：諏訪地方の子どもたちほか | 10月12日 土曜日 14:00 開演 | 文化センター やまびこホール | 入場無料 (要整理券) |
| | 柳澤 寿男指揮コンサート 指揮：柳澤 寿男 ピアノ独奏：岡崎 花絵 合唱：北欧音楽祭すわ合唱団 オーケストラ：諏訪交響楽団 | 10月13日 日曜日 15:00 開演 | | 一般 1,000円 高校生以下 500円 |
| | 講演会「北欧の人々と社会 ～グリークの生誕地ベルゲンから～」 講師：小川 有美先生 (立教大学法学部教授) | 10月14日 月曜日 15:00 開演 | 文化センター あすなるホール | 入場無料 (要整理券) |
| 子ども映画会 | 家族で楽しめる映画会を予定しています | 2月16日 日曜日 時刻未定 | 文化センター やまびこホール | 有料 |

| 実施機関および問い合わせ・申込先 | | 生涯学習係 ☎27-1111 (内線718) | | |
|------------------|-------|------------------------|-------------------|------------------------------------|
| 成人式 | 成人式式典 | 1月12日 日曜日 12:00~ | 文化センター やまびこホール | 平成5年4月2日から 平成6年4月1日まで に生まれた方 |

| 実施機関および問い合わせ・申込先 | | 下諏訪町立 諏訪湖博物館・赤彦記念館 ☎27-1627 | | |
|--------------------------------|--|--|---|--|
| 悠遊工房 能面写真撮影会 ～幽玄の美を写し取る～ | 普段は撮影する機会の少ない能面を題材に、能面の持つ「幽玄」の美を写し取ることをテーマに実施します。作品は「みんなの広場」で展示します。 | 10月5日 土曜日 ～翌年1月31日 金曜日 説明会 10月5日 13:30 | 諏訪湖博物館 講堂 | 対象 一般 15人 参加費無料 電話で申込み |
| 悠遊工房 レザークラフト | ベルトに貴方だけのデザインを施したオリジナル作品の制作をします。 | 10月6日 日曜日 13:30~15:30 | | 対象 一般 20人 材料費実費 電話で申込み |
| 悠遊工房 水墨画を描く | 水墨画の技法を学びます。 今回は「扇面に描く」をテーマに行います。 | 11月17、24日 日曜日 13:30~15:30 | | 対象 一般 20人 材料費実費 電話で申込み |
| 悠遊工房 落款を作る | 落款の基本的な作り方と、いろいろな楽しみ方をお伝えします。初めての人を対象とします。 | 1月25、26日 2月1、2日の土・ 日曜日 13:30~15:30 | | 対象 一般 20人 材料費実費 電話で申込み |
| お来楽ゼミナール 古文書DE歴史 | 古文書に関する知識をお伝えします。紙、書式、印章、花押、書の流れ等々、古文書から知る歴史の雑学講座です。 | 10月6、13、20、 27日 日曜日 9:30~11:00 | 諏訪湖博物館 会議室 | 対象 一般 20人 資料代：200円 電話で申込み |
| お来楽ゼミナール 和田嶺合戦みてある記 | 幕末に和田峠下樋橋辺で起きた水戸天狗党と諏訪高島藩・松本藩との戦いがある150年忌となります。戦いの経過などを現地で説明します。 | 11月2日 土曜日 10:00~12:00 | 下諏訪総合文化 センター集合 バスにて浪人塚、 樋橋公会所で説 明 | 対象 小中学生と その保護者 25組 参加費無料 電話で申込み |
| お来楽ゼミナール 日本刀の基礎知識 パートII | 日本独特の美術品「日本刀」の基本的な知識と保存方法などについて解説します。講師は日本刀の研磨を専門とする研ぎ師の先生です。研ぎ師ならではの話が聞けます。 | 11月9日 土曜日 13:30~15:30 | 諏訪湖博物館 講堂 | 対象 一般 30人 参加費無料 電話で申込み |
| 赤彦忌 | 島木赤彦を偲ぶ式典・記念講演 | 3月27日 木曜日 13:30~16:00 | | 一般 100人 参加費無料 申込み不要 |

| 実施機関および問い合わせ・申込先 | | 下諏訪体育館 ☎27-1455 | | |
|-------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|------------------------|-----------------------|
| 体育施設無料開放日は、10月13日(日)、14日(月・体育の日)です。 | | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 開催日時 | 開催場所 | 対象・定員・参加方法 |
| 早朝ラジオ体操 閉会式 | 下諏訪町全9会場でおこなわれていた早朝ラジオ体操の閉会式 | 10月14日 月曜日 | あすなる公園 (雨天は体育館アリーナ) | 早朝ラジオ体操 参加者 |
| 体づくり教室 ～太極拳～ | 基本動作を教わり、音楽に合わせて太極拳を学ぶ | 10月3、10、17、 24、31日 木曜日 | 体育館アリーナ | 高校生以上 30人 参加費 500円 |
| 第25回全国マシンロー イング大会 ～長野大会～ | ローイングエルゴメーターによる性別、年齢別記録会 | 12月1日 日曜日 | | 参加自由 参加費 無料 |
| 体づくり教室 ～バトミントン教室～ | 基本打ち、ゲームの進め方 | 1月22、29日 2月5、19、26日 3月5日 水曜日 | | 小学生以上 30人 参加費 500円 |
| 氷上祭 | 氷上の運動会 | 1月26日 日曜日 | 秋宮スケートリンク | 参加自由 |

| 実施機関および問い合わせ・申込先 | | 下諏訪町立図書館 ☎27-5555 | | |
|------------------|---|------------------------|--|------------------|
| おはなしのへや | 絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなど | 毎週土曜日 11:00～11:30 | 町立図書館  | 参加自由 30人 4歳以上 |
| おはなしのへやプチ | 手遊び、絵本の読み聞かせ、紙芝居やパネルシアターなど | 毎週木曜日 11:00～11:30 | | 参加自由 30人 3歳以下 |
| セカンドブックのつどい | 読書する習慣が身につくように、絵本の読み聞かせを行い、2冊目の絵本を手渡しで贈ります。 | 月1回 10:30～ | | 2歳を迎えた子どもと親 |
| 図書館まつり | 図書館への親しみを深め、気軽に多くの人に利用していただく機会とします。 | 10月19日 土曜日 20日 日曜日 | | 参加自由 |
| 学習室特設 | 学習を支援するため、会議室を学習室として開放します。 | 年間通して | | 中学生以上対象 |
| 館内「テーマブックス」の展示 | 季節折々にテーマを設定し、本の紹介と展示 | 10月～3月 | | |
| クリスマス工作教室 | クリスマスにちなんだ工作 | 12月1日 日曜日 | | 5歳以上 |
| おはなしのへや クリスマス | 子どもたちにお話のクリスマスプレゼント | 12月21日 土曜日 | | 参加自由 |
| としょかん たんけん隊 | 図書館でたんけん隊に入り、調べものをするによってポイントをため、宝をゲットします | 1月5日 日曜日～ 1月13日 月曜日 | | 参加自由 |
| 町内一斉家庭読書の日 | 家庭で親子一緒に本を読み、絆を深める。心豊かに育つよう支援、協力する | 毎月第2日曜日 | 各家庭 | |

人権を考える

『百歳』 ～自分に Ⅱ～

ヘルパーさんに買物をしてもらう
掃除洗濯料理もしてもらう
看護師さんにはお風呂に入れてもらう

人の手を借りなければ
生きていけない毎日

でも私は

自分でことばが紡げる

誰かの心に糸を結ぶことが出来る
さあ顔をあげて空を見ましよう

(第二詩集より 柴田トヨ)

父の入浴介助や家事のために、実家の父のもとへ通うようになり二年がたちました。持病があるので受けられる介護サービスを利用しながら、自分でできることは自分でやっています。

超高齢化社会になり、皆穏やかな老後を送りたいと願っていても、厚い壁が立ちはだかります。もはや制度だけでは支えきれないという現実が、そこにはあります。それでもしなやかな心で、百年という長い歳月を前向きに生きてきた柴田さんの姿勢は、どれだけ多くの人を勇気づけたことでしょうか。

地域や町では、様々な講座や交流会を企画しています。私たちも生きていく活力として、気軽に参加していきたいものです。

(篠遠)